

Company Profile

会社案内

www.tomi-kikai.com

トミ一機械工業 株式会社

トミー機械工業株式会社

★会社紹介



トミー機械工業(株)は、プラスチックフィルムの成形加工機械製造メーカーです。プラスチックフィルム関連のあらゆる分野で活躍する機械を総合的にプランニングし、設計、製造、販売しています。

たとえば、一般的に広く使われるゴミ袋、スーパーマーケットなどのお店でもらうレジ袋等から、工業用資材フィルム、農業用ハウスフィルム、食品包装用フィルム、医療用フィルム等まで、多くの用途にわたったプラスチックフィルムの製造装置をつくっています。

また環境問題に関するリサイクルのことも考え、プラスチックフィルムから生まれる廃材や、ペットボトル等のPETの粉砕片を利用し、新たなフィルムに再生する機械も製造しています。

プラスチックフィルム産業の発展をめざし、活躍している会社です。

★会社案内

トミー機械工業(株)は創業以来、インフレーションフィルム製造装置を主体に、T-ダイキャストフィルム製造装置、ラミネーター、スリッターとフィルム加工全般の製造装置をつくってきました。

インフレーションフィルム製造装置では、単層から7層フィルムまでの共押し出しの装置、特に、金型(サーキュラーダイス)については国内を問わず広く海外まで、その技術は評価を得ています。

押出機から巻取り設備まで、一貫ラインと考え、すべて自社技術により高精度なプラスチックフィルムを生産する機械を皆様に提供できるよう、また、作業される方の安全面を重視し、簡単な操作で取扱いができる事を心がけています。

★会社概要

トミ機械工業 株式会社 (TOMI MACHINERY CO., LTD.)

設立 昭和42年(1967年)3月24日

資本金 8千万円

所在地 〒223-0052
神奈川県横浜市港北区綱島東6丁目10番29号

電話 : 045-542-4535

FAX : 045-542-4571

代表取締役 新本峰雄

取引銀行 三菱東京UFJ銀行 目黒駅前支社
小山支店
三井住友銀行 綱島支店

URL <http://www.tomi-kikai.com>

mail info@tomi-kikai.com

★会社略歴

昭和42年3月 東京都品川区小山に本社・工場設立
(1967年)

昭和45年4月 神奈川県横浜市港北区綱島東6-10-29に
(1970年) 本社・工場移設

製品紹介

■ インフレーションフィルム製造装置

[押出機・ダイス・エアーリング](#)

[引取機・巻取機](#)

[再生PET用インフレーションフィルム製造装置](#)

[高速灌水チューブ製造装置\(レーザー穴あけ\)](#)

■ 関連機器

- ・FLC (フロストライン コントローラ)
- ・TDK (データ記憶装置)
- ・自動張力制御装置
- ・フィルム厚み測定装置
- ・スクリーンチェンジャー
- ・ボルト抜き
- ・ブラシインサイド
- ・安定板冷却装置
- ・ブレーカープレート
- ・連続厚み警報装置
- ・重量制御装置

■ ラミネート装置

■ プラスチックリサイクル装置 TRPシリーズ

■ その他にも・・・

- ・Tダイによるフィルムシート製造装置
- ・フラットヤーン製造装置
- ・バンドテープ製造装置
- ・延伸ブロー製造装置

◆インフレーションフィルム製造装置



インフレーションフィルム製造装置は、高速成形で、高品質フィルムの生産ができ、
且つ、生産ロスの低減化を実現します。
また、省エネ・省力、自動制御、安全性を考慮した装置になっています。

PET・リサイクルインフレーションフィルム製造装置

ペットボトル等の PET の粉砕片からプラスチックフィルムを製造する、画期的な
リサイクルインフレーションフィルム製造装置です。

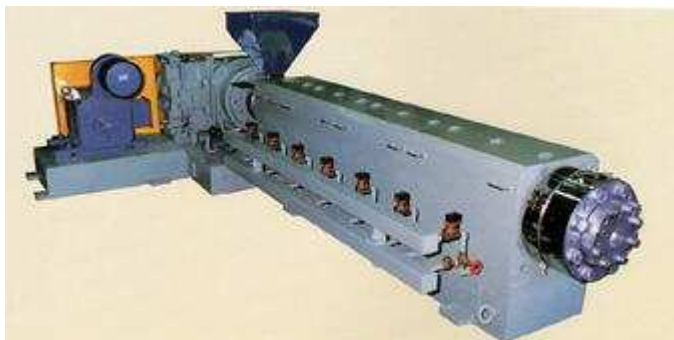
マスキングフィルム製造装置

厚みムラがなく、強度のバランスがいいマスキングフィルム製造装置です。
100m/分 以上の生産速度がでます。大変、好評を頂いております。

高速灌水チューブ製造装置(レーザー穴あけ)

下向水冷冷却方式とダイ構造により、灌水チューブ(折幅 50mm、厚み 120~150 μ)が、
従来の2~3倍の速度で、安定生産可能になりました。
穴あけもレーザー使用により、今までのような針の交換などの手間がなくなり
品質も向上します。

●押出機



<押出機サイズ ϕ 30mm ~ ϕ 150mm>

●引取機



<反転式引取機>

ロール面長 300mm~5000mm

上吹き空冷方式、下吹き水冷方式、ピンチロール反転式などがあります。
操作性、安全性を重視した設計になっています。

※引取機でのフィルム張力を軽視していませんか？

当社の引取機は、第1ピンチロール～最終ピンチロールの張力制御は当然のことながら、各ガイドロールにまで気を配って製作しています。

●ダイス



<φ1400mm 三層ダイス>



<MSダイスの構造写真>

・シングルスパイラルダイス (SPNLシリーズ)

一般フィルム用からマスキング、フォトレジストなどの高級フィルム用まで、低圧力・低温成形が可能です。

・ダブルスパイラルダイス (MSシリーズ)

スパイラルマークの発生を少なくするため、内部2層構造になっており、2軸延伸フィルムや高偏肉精度を要求されるフィルムの生産に適しています。

・多層用ダイス (COシリーズ)

2～7層、φ15mm～φ1500mmまでの特殊高品質フィルムの製作が可能です。樹脂の構成、組み合わせなど、お客様のご要望に応じて設計・製作いたします。

・IDC 先端冷却ダイス

EVAフィルムなどの内側を粗面にする事で、ブロッキングを防ぎます。また、一般フィルムにおいても、夏場の生産性向上に役立ちます。

※新タイプ ダイス

色替え時間が短縮できれば！」という声にお応えして、新タイプのダイスを製作しました。色替わり時間 **当社比1/5** ぜひ一度お試しください。

●巻取機



<TWBH - 1500 - 4軸ターレットワインダー>

1軸ドラムサーフェイス ジャンボ巻取機 (巻径 ϕ 1200mm)

2軸ターレット巻取機 (巻径 ϕ 400mm~ ϕ 1000mm まで)

4軸ターレット巻取機 (巻径 ϕ 400mm~ ϕ 1000mm まで)

その他、自動張力制御装置や電動スリッターなど、インフレーションフィルムを
知り尽くした上での無停止生産のための付属機器もあります。

<巻取機 付属機器>

●自動張力制御装置

●電動スリッター

サーボモーター駆動により1時間に1往復のスリッターの動きで、従来の固定式と
比べてカッター刃の寿命が5倍に伸ばせ、カッター刃の取替えも簡単です。

●エアーリング

<ASN シリーズ>

ASN1型~ASN7型まであり、1段吹き出し~特殊5段吹き出しまで可能です。

すべてのプラスチックフィルム用として、最大限の冷却能力と高品質を

引き出します。★**ブローアの能力を100%引き出します！！**

◆関連機器

●FLC（フロストライン コントローラ）

インフレーションフィルム製造装置において、バブル形状、周辺温度、バブル温度に対応して、エアリングブロアーの出力を制御します。

安定した製品を連続して生産することができます。

●TDK（データ記憶装置）

200 通りの生産条件（スクリー、引き取り速度、ブロアー出力、周辺温度）の記憶が可能です。

原料替え、製品替え、印刷ロール交換時などでのフィルムロスを大幅に低減します。

作業される方の『カン』と『記憶』だけに頼らず、以前におこなった生産条件にて機械が瞬時に生産を開始します。

●自動張力制御装置

操作性、安全性を考慮し、作業者の負担軽減と製品の安定性をはかるために、樹脂名・製品フィルム幅・厚み・巻取り長さを入力するだけで、フィルムのベストな張力制御値を自動的に機械が設定する、当社独自の設計による制御装置。

●フィルム厚み測定装置

フィルムの厚さを測定すると同時にデータをプリントアウトし、それにより、金型の厚み調整指示を出します。

●スクリーンチェンジャー

ブレイカープレートの金網交換を簡単に出来るようにし、作業効率をアップさせます。

●ボルト抜き <お役立ちツール>

軽くて、持ち運びが簡単にできます。

どんなに固くしまっているボルトにも、軽い力だけで、驚くほどの大きな力を発揮します。

●ブラシインサイド

ブラシの弾力性を生かして安定成型が出来ます。

製品サイズ変更時にもインサイドマンドレルを交換する必要がありません。

●安定板冷却装置

●ブレイカープレート

滞留を抑え、フィッシュアイを減らす製品です。

●連続厚み警報装置

連続生産中に製品の厚みを捉え、警報と記録を出すことが出来ます。

●重量制御装置

タッチパネルにて設定値を入力します。後はスイッチ1つで自動制御になります。

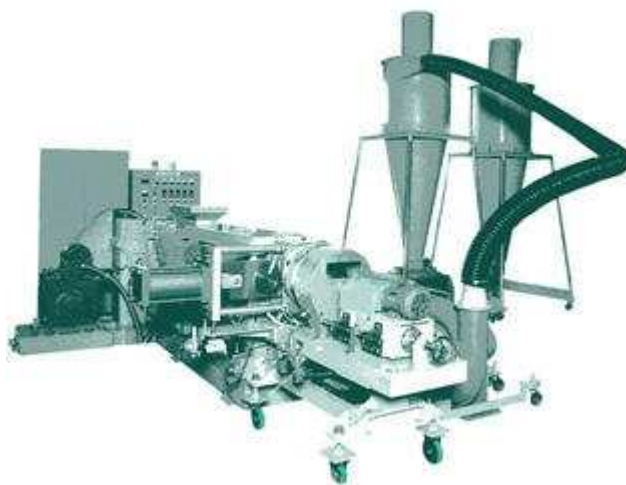
多層用もあります。

◆ラミネート装置



- ・T-ダイスはリップ幅 150mm～2500mm
マニホールドタイプ、コートハンガータイプ、と2種あります。
- ・多層も可能です。
- ・小ロット対応性と省力化に優れたシステムです。
全ライン独自設計・製作をしていますので、豊富に取り揃えた
アタッチメントにより、多品種・多様な製品をつくる事が出来ます。

◆プラスチックリサイクル装置



〈TRPシリーズ〉

当社では高生産性かつ低コストなプラスチックフィルム用機械の製作だけでなく、生産工程で産出されるフィルム ロスのリサイクルや、使命を果たし終えたフィルムのリサイクルにおいても実現させる装置を生みだしています。

＝ 特徴 ＝

- ・LDPE、L-LDPE、HDPE、エンプラなどの再生が可能です。
(ペレット形状:3～5φ × 3～5mm 長)
- ・再生物はフィルム状、シート状、フレーク状、粉碎物などいずれも得られます。
- ・ホットカット方式のため水冷却の必要はありません。
- ・押出機は耐摩耗性と耐久性、低騒音に優れています。
- ・スクリーンチェンジャーは、エアシリンダーで作動できるために金網交換も容易です。
- ・ダイの構造は樹脂滞留防止構造となっていて、ホットカッターは簡単な取扱いで作業できます。
- ・サイクロンは2連方式をとり、低騒音で十分な冷却効果をもたせています。
- ・電気回路は緊急時の非常停止とインターロック方式です。

TRP-1型 (再生量 25～ 30kg/h)

生産工程からでるトリミングフィルムロスのインライン再生から、米袋、農業用マルチフィルムなどまで再生します。

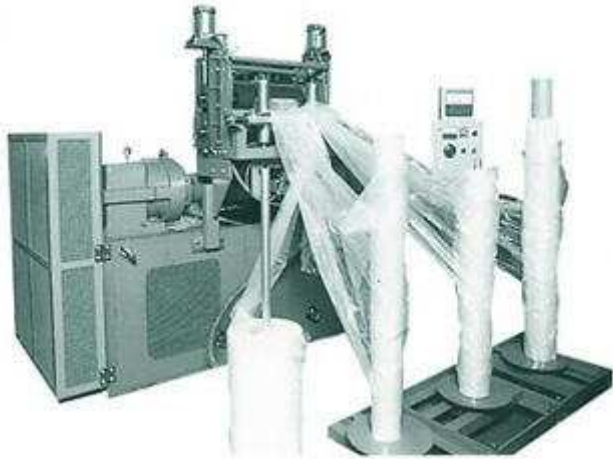
TRP-2型 (再生量 40～ 60kg/h)

TRP-3. 5型 (再生量 80～100kg/h)

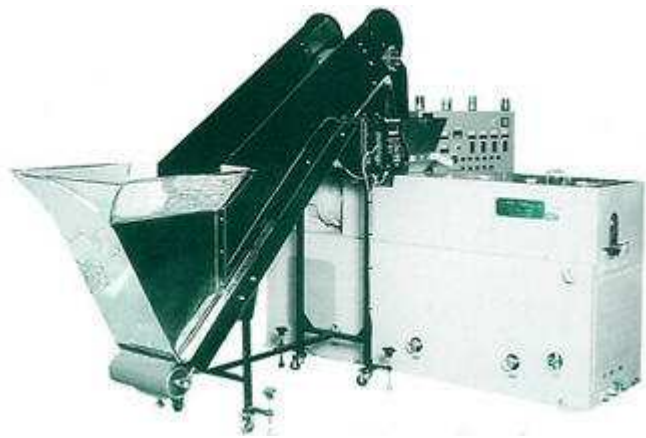
広幅フィルムやレジ袋の打ち抜きロスなどを再生します。

TRP-4型 (再生量160～180kg/h)

農業用ハウスフィルムやレジ袋などを再生します。



<ロールフィーダー>



<コンベアユニット>



トミー機械工業(株)は、すべてのお客様の、あらゆるニーズにお応え出来る製品造りを心がけています。

最新技術により、未来へ向けて、よりよいプラスチックフィルムを生み出す機械を製造していきたいと思っています。

今後とも、トミー機械工業(株)を、よろしくお願い致します。